

## 総合計画市民検討協議会 第3回報告書（都市基盤・産業部会）

<b>記録者</b>	曾田 昇吾	<b>場所</b>	市役所北庁舎第 1～3 会議室	
<b>開催日時</b>	平成24年2月18日（土） 午前9時30分～午前11時55分			
<b>出席者 (12名)</b>	明石 光子	足立 和代	市川 純一	齋藤 秀雄
	増田 英一	森田 敏雄	山田 和夫	山田 政明
	須田 茂也	曾田 昇吾	山田 敦	吉岡 知洋
<b>傍聴者</b>	なし（ ）			

<b>基本目標</b>	IV にぎわいと魅力のあるまちづくり
<b>基本施策</b>	1 計画的な土地利用の推進
<b>めざすまちの姿(平成33年のまちの姿)</b>	
<p>◆計画的な土地利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなが情報共有できた計画的な土地利用</li> <li>○交通関係機関の連携がとれた移動のしやすいまち</li> <li>○防災機能を備えたまち</li> </ul>	
<b>主な課題</b>	
<p>◆計画的な土地利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○土地利用への配慮 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模な土地利用が共同住宅になりやすいため、店舗・オフィス・工場・保育所などの施設を誘致。</li> <li>・土地の細分化や建物の密集化を防ぐための仕組みづくり。</li> <li>・市民の意見をまちづくりに反映できるシステムの推進。</li> <li>・基地跡地などの大規模な空地の進捗状況等の情報発信。</li> </ul> </li> <li>○鉄道会社とバス会社との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道駅間の乗り換えの利便性の向上。</li> <li>・ちゅうバスの路線を増やすなど、公共交通の利便性の向上。</li> </ul> </li> <li>○防災に配慮した土地利用の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築後長年経過した建築物は危険なため、解体などまで考慮した建築計画となるような仕組みづくり。</li> <li>・防災対策の充実を図るため、計画的防災施設の設置。</li> </ul> </li> </ul>	

## 役割分担の考え方

### 【市民の役割】将来像の実現に向けて自分たち市民ができること、取り組むべきこと

- ・ 住みよいまちづくりのため、みんなで目標を共有し、意識を高める。

### 【行政の役割】自分たちの取り組みを実現するために行政に支援してもらいたいこと、行政が行うべきこと

- ・ 市民・事業者・他機関との連携を図る。
- ・ 情報を市の内外に広く発信する。

## その他 提案事項

(指標のアイデア、事業のアイデアなどの提案など。)

- ・ アンケート調査について、もっと幅広く実施できないのか。また、府中市民の中でも初めから府中に住んでいる人と途中から住んでいる人とでアンケートを分けるなどアンケート項目を細やかにしてほしい。
- ・ 総合計画の施策指標が分かりにくいものがあるので分かりやすく示してほしい。
- ・ 総合計画やマスタープランなどの施策について市民に向けて情報発信して市民と共有すべきである。

## 事務局への連絡事項

## 総合計画市民検討協議会 第3回報告書（都市基盤・産業部会）

<b>記録者</b>	曾田 昇吾	<b>場所</b>	市役所北庁舎第 1～3 会議室	
<b>開催日時</b>	平成24年2月18日（土） 午前9時30分～午前11時55分			
<b>出席者 (12名)</b>	明石 光子	足立 和代	市川 純一	齋藤 秀雄
	増田 英一	森田 敏雄	山田 和夫	山田 政明
	須田 茂也	曾田 昇吾	山田 敦	吉岡 知洋
<b>傍聴者</b>	なし（ ）			

<b>基本目標</b>	IV にぎわいと魅力のあるまちづくり
<b>基本施策</b>	3 景観の保全と形成

### めざすまちの姿(平成33年のまちの姿)

#### ◆景観の保全と形成

- けやき並木における景観の保全と創出
- 自然資源（府中崖線、多摩川など）の保全と周知
- 史跡及び歴史的建造物等を生かした景観形成の保全と周知
- 道路沿道の賑いを連続させ安心な景観の創出
- 桜並木通りにおける景観の保全と整備
- 市街地・商業・自然資源の調和のとれた景観の創出

### 主な課題

#### ◆景観の保全と形成

- けやき並木における景観の保全と創出
  - ・けやき並木と建築物との調和。
  - ・商業施設の誘致による賑いのある景観の創出。
  - ・人と人とのにぎわいを活性化させる。
- 自然資源（府中崖線、多摩川など）の保全と周知
  - ・景観計画の基本理念について市民が意識を共有する。
  - ・府中の観光資源の保全とアピール。
  - ・市街地と自然資源との調和。
- 史跡の保全と周知
  - ・史跡巡りなど行事を市民だけではなく、市外へ広くアピールすること。
  - ・史跡の位置を分かりやすくする。
  - ・古民家や宿場町の街並みなど文化的な景観の保全をする。
- 道路の利用及び安心な景観の確保について
  - ・高架下の土地利用や防犯対策を景観的視点で計画をする。
  - ・かぜのみちや楓通りのような安全な自転車通行の確保された景観の創出。

- 市道桜通りの景観と整備について
  - ・けやき並木の保全と同等の配慮をする。
- 市街地・商業・自然資源の調和のとれた景観の創出
  - ・景観計画の基本理念を市民で共有する。
- その他
  - ・市の施設について、歴史を配慮した整備をしてほしい。
  - ・市民に植樹ボランティアの派遣などを行い市の景観を保全する。

### 役割分担の考え方

#### 【市民の役割】将来像の実現に向けて自分たち市民ができること、取り組むべきこと

- ・植栽の維持・管理などのボランティア活動を積極的に行う。
- ・住みよいまちづくりのため、みんなで目標を共有し、意識を高める。

#### 【行政の役割】自分たちの取り組みを実現するために行政に支援してもらいたいこと、行政が行うべきこと

- ・情報を市の内外に広く発信する。
- ・ボランティア活動への支援、良好な景観形成に貢献する建造物等への補助等を行う。

### その他 提案事項

(指標のアイデア、事業のアイデアなどの提案など。)

- ・アンケート調査について、もっと幅広く実施できないのか。また、府中市民の中でも初めから府中に住んでいる人と途中から住んでいる人とでアンケートを分けるなどアンケート項目を細やかにしてほしい。
- ・総合計画の施策指標が分かりにくいものがあるので分かりやすく示してほしい。
- ・総合計画やマスタープランなどの施策について市民に向けて情報発信して市民と共有すべきである。

### 事務局への連絡事項